

平成30年度事業報告

# 中心市街地活性化推進事業

地域再生計画

「まちづくりはひとづくりから」平塚駅周辺地区活性化事業

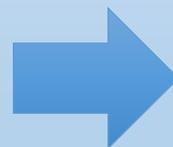
都市整備部 都市整備課

# 報告の経緯

## 地方創生推進交付金制度要綱

- 第11 効果の検証
- 第12 評価に関する留意事項
  - 4 地方公共団体は、中間評価又は事後評価の実施に当たっては、学識経験者等の第三者の意見を求め、又は地方公共団体独自の評価制度を活用するなどにより、評価の透明性、客観性及び公正性を確保するように努めるとともに、必要に応じ認定地域再生計画の見直しを行うものとする。

地方創生推進交付金実施計画にて、本事業の効果検証及び事業見直しの方法等の項目で、外部組織による検証の有無及び議会による検証の有無について記載する必要があります。



平塚市議会



平塚市産業活性化会議

平塚商工会議所、平塚市商店街連  
合会、平塚市工業会連合会、平塚市  
異業種研究会、湘南農業協同組合、  
平塚市漁業協同組合、平塚市観光  
協会、学識経験者[東海大学、神奈  
川大学]

# 中心市街地活性化推進事業に至った背景

## 商店街を取り巻く環境の変化

新しい商業施設の出店

ライフスタイルの変化

インターネットの普及

## かつての賑わいが失われつつある現状

歩行者通行量の減少

小売り業の減少

# 中心市街地活性化推進事業に至った背景

一方で

活性化に関する気運の高まり

個店の魅力をPRする「まちゼミ」

逸品研究会

JR東海道線平塚駅乗降客数の増加

中心市街地へ呼び込む取組が必要

まちゼミ



乗降客数の推移（1日あたり）



資料：JR東日本サイトから作成

# 中心市街地の活性化のためには・・・

・ 商業の活性化事業

従来の発想



・ 市民交流の場の創出  
・ 子育て世帯や高齢者などの支援  
・ 見附台周辺地区整備との連携

新たな発想

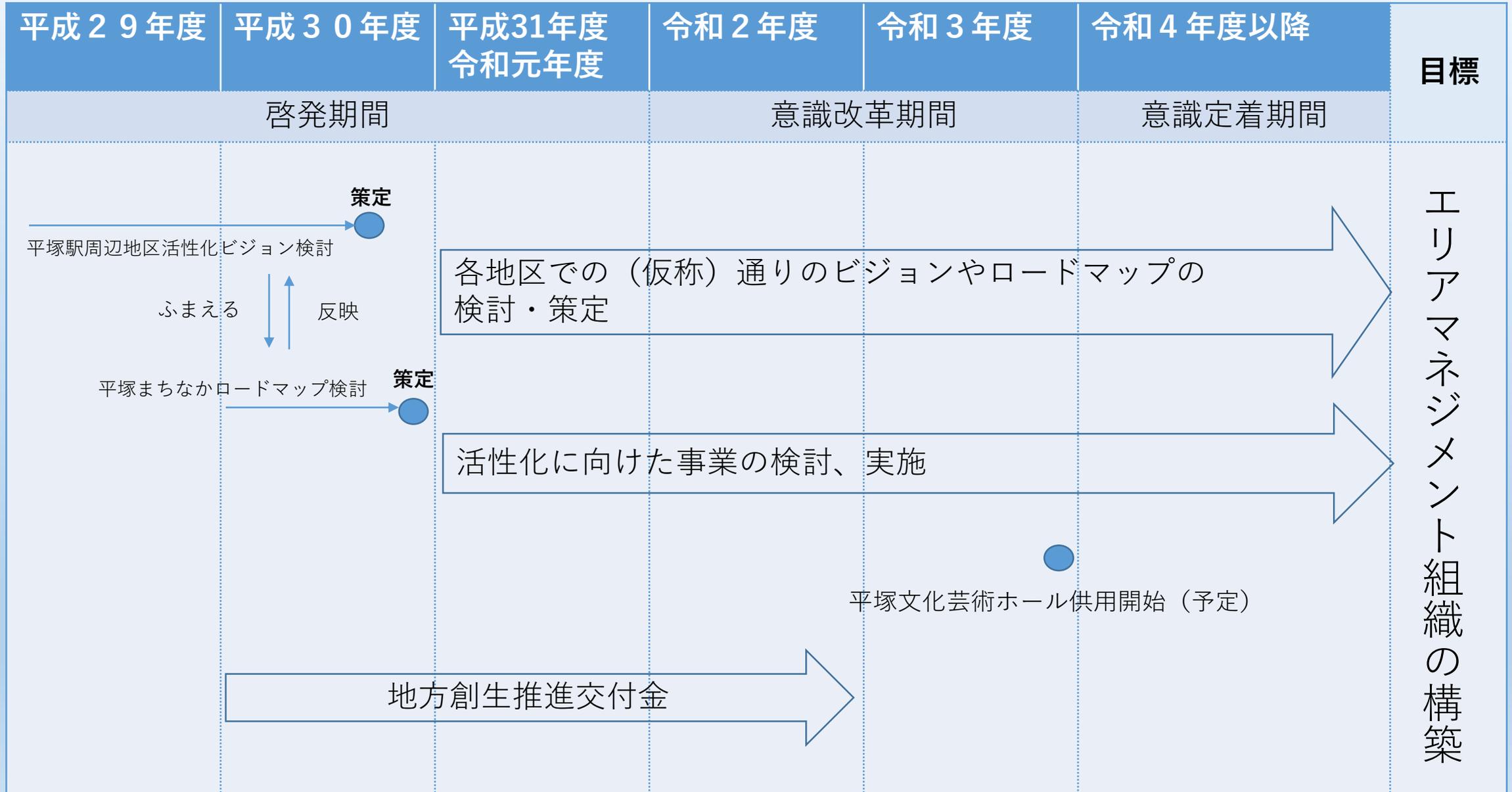


・ 地域を熟知した地域住民や  
商業者等が主体のまちづくり



**目標：エリアマネジメント組織の構築**

# 活性化に向けた年度ごとの位置づけと進め方



# 平塚駅周辺地区活性化ビジョン（平成31年1月策定）

地域住民や商業者と平塚市が活性化について共通認識を持つことを目指すとともに、活性化事業について取り組む際の**基本的な方向性**を示したもの

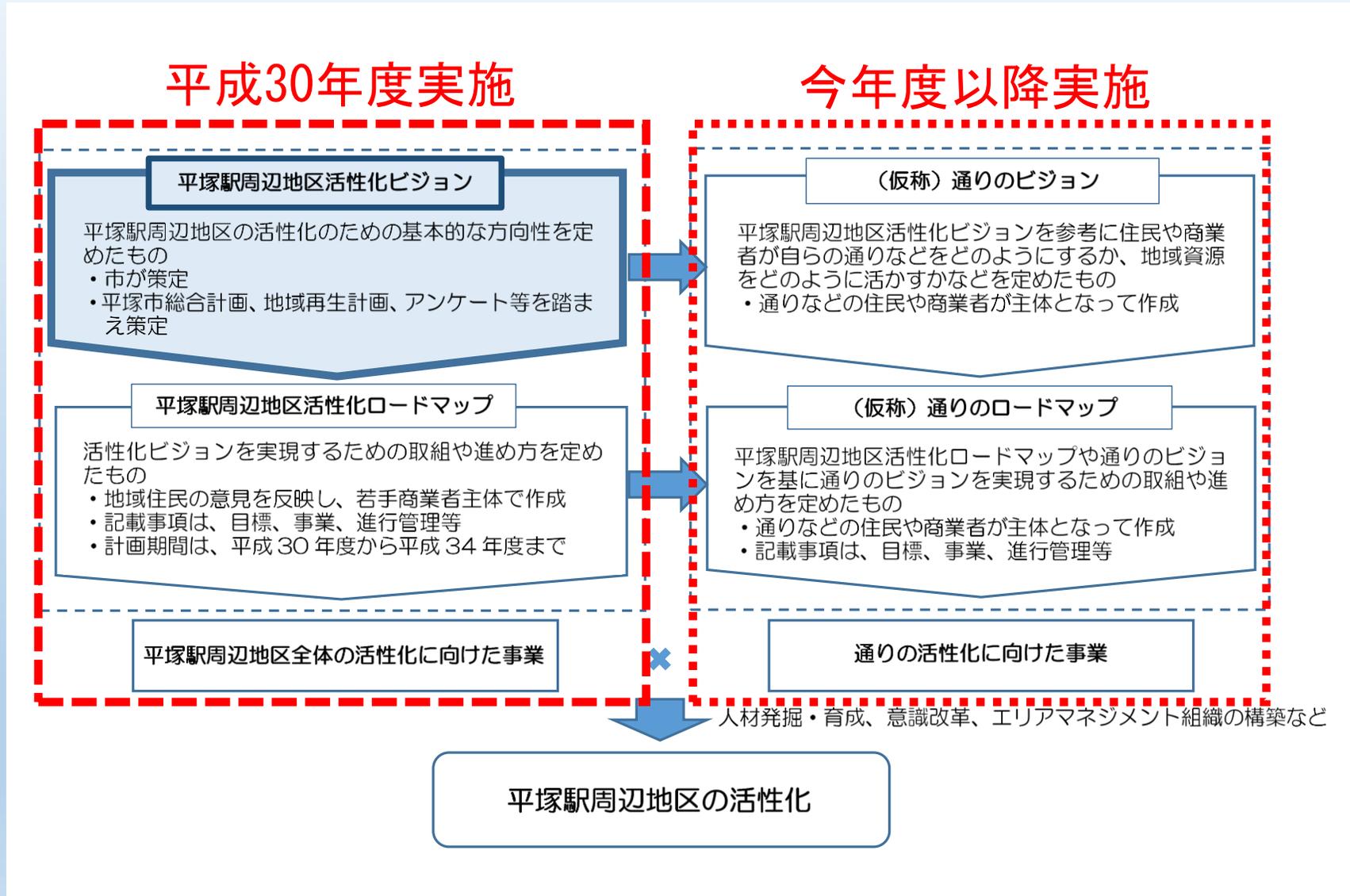
## 活性化の定義

多くの人々が世代や地域を越えて集い、  
様々な活動が活発になり、平塚駅周辺地区に活気が広がること

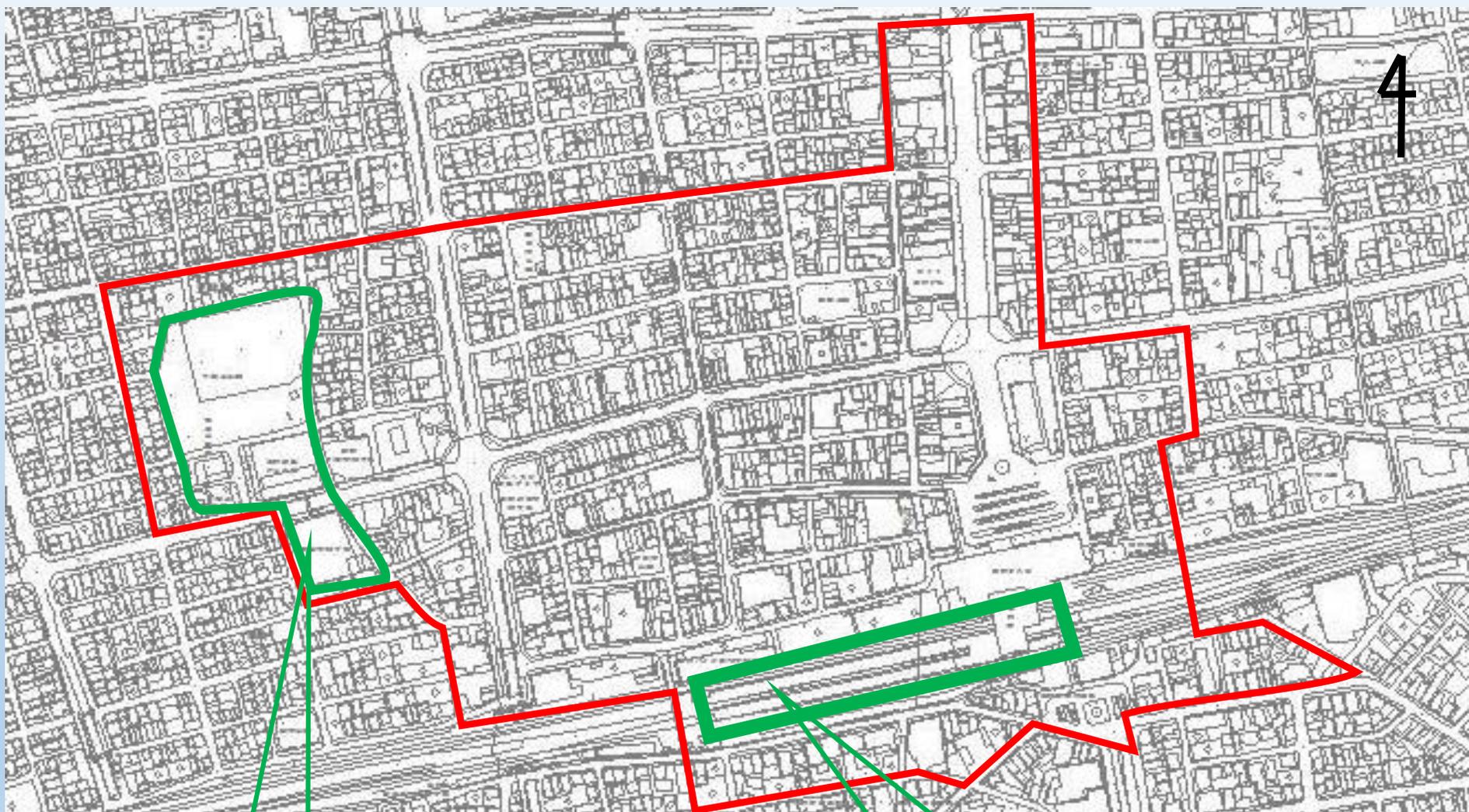
## 3つの基本方針

- 1 健康で快適に過ごせるまちなかづくり
- 2 文化・教養を深めるまちなかづくり
- 3 商業の活気あふれるまちなかづくり

# 活性化の進め方



## 対象エリア（外側の枠で囲まれたエリア）



見附台周辺地区

JR東海道線 平塚駅

# 中心市街地活性化推進事業

**市の役割**：活性化事業を先導

地域に入り、意見交換しながら地域の将来像をまとめる  
地域の特性を活かした活性化事業の検討と実施に向けた支援  
活性化事業を担う人材の発掘・育成

**コンサルタントの役割**：ファシリテーターとしての役割

専門的な知識の提供など活性化に関するサポート

**商業者等の役割**：活性化事業の主体としての意識改革

活性化事業の実施と自発的な参加

財源 地方創生推進交付金（事業費の50%を国が負担）

平成30年度から令和2年度まで3ヵ年

## 平成30年度の事業

- 1 活性化について検討する意見交換会の開催
- 2 活性化事業の実施（実験的な取り組み）
- 3 活性化に向けたロードマップの作成
- 4 平塚駅周辺地区の調査・分析
- 5 平塚駅西口地区での再開発に向けた意見交換

平成30年度の事業

## 1 活性化について検討する意見交換会の開催

平塚まちなか活性化隊会議  
(若手商業者との会議)



10回開催

意見交換会

(商店会や自治会の代表者との意見交換)



2回開催

(平成30年12月、平成31年3月)

平成30年度の事業

## 2 活性化事業の実施（実験的な取り組み）

滞留場所の創出による実験（まちなかピクニック）



商業まつり（平成30年11月）



大門市（平成30年11月）

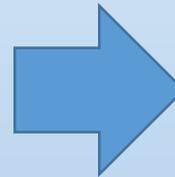
平成30年度の事業

### 3 活性化に向けたロードマップの作成

平塚まちなか活性化隊会議

意見交換会

実験的な取り組み



平塚まちなかロードマップ

平塚まちなか活性化ロードマップ

【2019～2022年度】



2019年3月

平成30年度の事業

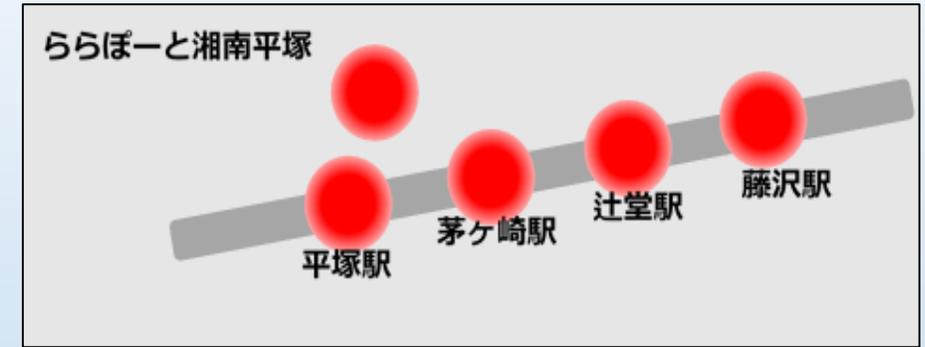
## 4 平塚駅周辺地区の調査・分析

- ・ビッグデータの活用

NTTドコモのモバイル空間データの活用により比較し、平塚駅周辺地区の特性・役割を分析し、戦略を検討

- ・アクティビティ調査

- ・商業統計、乗降客数、人口や世帯、交通量、地価など



平成30年度の事業

## 5 平塚駅西口地区での再開発に向けた意見交換

- ・西口再開発に対する地権者との意見交換



平塚駅西口

# 重要業績評価指標（K P I）と実績

(平成31年3月31日現在)

	事業 開始前	1年目		2年目	3年目	K P I 増加分 の累計
		平成30年度 増加分	平成30年度 実績	平成31年度 令和元年度 増加分	令和2年度 増加分	
①平塚駅周辺地区（紅谷町、明石町）の空き店舗の減少	75件	0件	14件	1件	2件	3件
②空き店舗DBの登録数	—	0件	0件	5件	10件	15件
③平塚駅周辺地区での事業者、地域住民の発案によるイベントの開催回数	—	—	—	—	1回	1回
④意見交換会などへ地域住民等や事業者の参加人数（参加人数は、1年間の延べ人数）	—	120人	129人	120人	120人	360人

参加者の声

多くの地域住民や事業者等と意見交換（初の試み）



「事業者と地域住民の  
意見交換の場は重要」

# 今年度の事業

## 1 意見交換会の実施

- ・さらに多くの通りや地域で開催、既存の地区では開催回数を増やす

## 2 活性化事業の検討・実施

- ・事業の検討及び実施、活動についてのP R

## 3 空き店舗の対策の実施

- ・空き店舗データベースの作成・運用、空き店舗を活用した拠点形成

## 4 再開発の検討

- ・平塚駅西口を中心に市街地再開発事業等に係る検討